

平成 18 年 9 月定例会 一般質問一覧表

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
1	小 林 重 樹	<p>1 高梁市地域防災計画の問題点及び見直しについて</p> <p>(1) 市は新市になり防災会議により、新たな「高梁市地域防災計画」なる防災計画書を作成されたが、先の7月中旬に降った大雨について、その運用が十分になされてなかったように思われるが、その計画書の問題点、見直すべき点はどこなのか、お聞かせください</p> <p>また、関係各位が集まったの反省会議等はしたのか、この点についても質問いたします</p> <p>2 消防団員の減少に伴う対策として女性団員の入団を実施している市があるが、本市としてはそのような計画があるのか</p> <p>(1) 地域防災の担い手である消防団員の減少と高齢化が深刻化しており、本市においても例外ではなく、各分団の団員数もほとんどの分団で定員割れを起こしている</p> <p>そうした中で、女性団員の必要性が防災、防火の予防の啓蒙活動員等としていわれているが、本市ではそのような計画が進行しているのか質問します</p> <p>また、計画がないのなら、検討事項に入っているのか</p>
2	柳 井 正 昭	<p>1 成羽病院の改築について</p> <p>(1) 病院の改築については、成羽病院改築調査特別委員会にも市長は出席され議員の意見を聞かれているが、市長の考え方を尋ねる</p> <p>(2) 平成18年度は基本構想、基本設計の見直しに600万円ほどの予算を計上してあるが、その後の計画はどのようなになっているのか</p> <p>2 農業振興公社について</p> <p>(1) 農家の皆様は今後の公社の運営、継続について心配している</p> <p>市長の考えをその人たちにはっきりと答弁を願いたい</p>
3	川 上 修 一	<p>1 防犯灯について</p> <p>(1) 6月定例会における一般質問の答弁と実施状況の違いについて</p>

4	妹尾直言	<p>1 川上町佐屋地区の井原市への編入問題について</p> <p>(1) 高梁市が合併して2年になります。私がこの問題で一般質問をして1年が経過しました その後、どのように取り組まれたのか、これから具体的にどのように取り組まれるのか</p> <p>(2) 旧川上町からの事務引継の特記事項で佐屋地区のことが地方自治法にしたがって事務引継されています 市長の執行責任を問う</p> <p>2 市道・農道・林道の見直しはできたのか</p> <p>(1) 現実に即した道路認定の見直しはできているのか</p> <p>(2) 道路行政は市民の日常生活を中心に置き、重点的に行われるべきだと考えます 生活道のインフラ整備は十分できているのか</p> <p>3 予算執行のあり方について</p> <p>(1) 市民のコミュニティ活動に水を差すような行政執行はしてはならないと考えるが</p> <p>(2) 市民に判断を求めることによって、市民同士が対立するようなことはしてはならない</p> <p>(3) 行政組織における執行のあり方に問題があったのではないか (高山分館・三沢分館の改修工事に関して)</p>
5	丸山茂紀	<p>1 厳しい財政運営の今後について</p> <p>(1) 今後とも続く厳しい財政の現状、そして今後予想される財政の筋道について、今の現実を市民の皆様理解してもらえる方策が必要ではないか (バラ色の期待を持たせないこと)</p> <p>2 観光振興の方策について</p> <p>(1) 単市での観光行政も大切ですが、県全体として全国的なPRが効果が大いではないか 時には、大々的に全国へ、東京、大阪等へTV、新聞、週刊誌、あるいはJRの駅等、集中的なPRを</p>
6	大月健一	<p>1 安心、安全なまちづくりについて</p> <p>(1) 平成16年の台風災害により風倒木がかなりあり、いまだ処理ができていない場所が多くある 平成18年度も6~7月に大雨により多くの被害があり、国道180号線にかなりの災害があり、人命危うし、危機一髪で助かった</p>

		<p>本市にもこのような箇所がまだたくさんあるが、平成 16 年の災害の後始末ができていないからだと思う 市長のその後の考えを問う</p> <p>(2) 台風により市道がいまだ通行止めになっています この道は吹屋銅山が全盛の時、トロッコ軌道として約 25km の坂本～成羽間の一部、川上～成羽間の約 2km の間で、歩行者、自転車通勤の人たちのために早急に開通を願います 市長の考えを問う</p> <p>(3) 本市の公共設備すべてに 24 時間、365 日いつでも市民の幸せを確かなものにするために、格差のない火災、防犯対策ができているか また、宿直員を設けているが、経費、安全保障をどのように考えているか、市長、教育長に問う</p>
7	11 番 月本晴造	<p>1 バイオマス燃料の導入について (1) 最近の燃料高騰の中、環境に配慮したバイオマス燃料の導入をしてみてもは</p>
8	16 番 三上孝子	<p>1 非核平和都市宣言について (1) 新市での具体的とりくみについて</p> <p>2 川上町佐屋地区の「分離合併問題」について (1) 佐屋地区住民のねがいが、なぜすすめられないのか</p> <p>3 介護保険制度について (1) 介護用具、介護タクシーなどの利用継続について</p> <p>4 障害者自立支援制度について (1) 10 月本格実施を前に利用者負担増の実態とその対策を求める (2) 障害者の立場に立った基本計画の策定を</p> <p>5 学校給食について (1) 備中町のすばらしい自校給食の存続を</p>
9	三谷 實	<p>1 2 年を経過した秋岡市長の政治姿勢を問う (1) 財政問題について (2) 行財政改革について (3) まちづくり協議会について (4) 観光行政について</p>
10	川上博司	<p>1 備中松山城を見やすくし、アクセス道を整備すべきではないか (1) 国道や市街地から天守が見えるように木を切ること</p>

		<p>(2) 国道 180 号から城見橋公園まで、大型バスが通れるように道路を整備すること</p> <p>2 グループ制を導入し、市職員の意識改革を高める組織改革の実践を</p> <p>(1) 部 - 課 - 係の現行組織を再編成して階層を少なくし、フラットな組織に組み替えるグループ制を導入して「市民のための信頼される市役所づくり」に向けて人材力を強化しながら意識改革を図っていくべきではないか</p> <p>3 高梁学園と連携して地域再生プログラムに取り組むこと</p> <p>(1) 大学等と連携した地域再生を促進する国の「地域の知の拠点再生プログラム」にどのように取り組んでいくのか</p>
1 1	仁 後 章 介	<p>1 医療バス、福祉バスについて</p> <p>(1) 患者輸送と市民の足の確保について</p> <p>2 指定管理者制度とコミュニティハウス等の管理について</p> <p>(1) 各地に差異があると思われるが</p>
1 2	山 縣 喜 義	<p>1 行財政改革について</p> <p>(1) 今後の財政の見直しについて</p> <p>(2) 交付金、補助金の見直しについて</p> <p>(3) 事務事業の仕分けについて</p> <p>(4) 機構改革について</p> <p>(5) 特別会計の統廃合について</p> <p>(6) 事務事業の民間委託について</p> <p>(7) 事業評価システム導入について</p>
1 3	田 中 広 二	<p>1 成羽病院について</p> <p>(1) 基本設計の見直しと実施設計について</p> <p>(2) 病床数と診療科目について</p> <p>(3) 成羽病院再築の総額について</p> <p>(4) 国庫補助金と病院基金からの拠出金について</p> <p>(5) 起債償還計画について</p> <p>(6) 議会への提出と時期について</p> <p>(7) 建築時の診療棟の考察について</p> <p>2 山林の風倒木被害地の復旧状況を問う</p> <p>(1) 平成 16 年に来襲した 23 号台風による人工林の倒木被害は未曾有の規模であったが、2 年が経過した本市の状況はどうか</p>

14	井上英男	<p>1 まちづくり協議会条例の制定と基本条例について</p> <p>(1) まちづくり協議会の件については、合併時の確認を含めて、その後、新市に至るも、そして今日に至るも、執行部より提案の基金の問題を含んで議会では解決していない</p> <p>また、全協の助役答弁に従って、条例設置に向けての問題を問う</p> <p>2 成羽病院建設について、質問と提言</p> <p>(1) 現在までの経過を踏まえ、今後の基本設計や実施設計に対し、問題点の指摘と提言を行う</p> <p>3 すぐやる課はできないか</p> <p>(1) 行政サービスの迅速化のため、あらゆる市民要望に対応できるようにする課かグループの設置が必要ではないか</p>
----	------	---